

	<p>練馬の伝統野菜 練馬大根を引っこ抜け！ 第12回 練馬大根引っこ抜き競技大会を開催 ～練馬区立野町の畑で開催！～</p> <p style="text-align: right;">事前のお知らせ</p>
と き	12月2日(日) 9時30分～13時(終了予定)
と ころ	練馬区立野町37番の畑(駐車場はありません。ご了承ください)
<p>来月2日、練馬の伝統野菜「練馬大根」を引き抜くイベント「練馬大根引っこ抜き競技大会」を開催します。練馬大根の収穫時期を迎えた畑で、参加者と一緒に収穫を祝う一大イベントとして、平成19年から開催され、今回で12回目となります。</p> <p>練馬大根は、青首大根と比べて長く中太りの形状をしており、引き抜くのに3～5倍の力が必要とされます。毎年、なかなか抜けない練馬大根を相手に悪戦苦闘し、収穫を楽しむ参加者の姿で会場が賑わいます。</p> <p>この日に抜かれた練馬大根は、翌日以降に区内99校の小中学校で給食の食材として利用されます。地域に昔から伝わる伝統食材を子供たちに食べてもらうことで、食育にも活用されています。</p> <div data-bbox="1150 495 1455 824"></div> <p style="text-align: right;">▲前回大会の様子</p>	

【大会の目的・プログラムなど】

本大会は、参加者が練馬の伝統野菜である「練馬大根」の収穫を楽しむ姿を通して、都市農業とみどり溢れる練馬区の魅力を全国に発信することを目的として実施しています。当日は、約5,000本の練馬大根が植えられた畑に、全国から約600人の参加者が集まります。

練馬の伝統野菜 練馬大根。長いものでは1mを超える。→



プログラム

- 9時30分から 開会式
- 10時から 競技開始
 - ・選手権(個人)の部《制限時間内に何本抜けるかを競う》
 - ・グループ参加(15歳以下と保護者)の部《抜いた大根の長さを競う》
- 12時過ぎから 表彰式、閉会式

＜参考：第11回大会(昨年)の記録＞

- 選手権(個人)の部 総合優勝：21本(決勝戦競技時間1分の間に抜いた本数)
- グループ参加の部 優勝：96.5cm(2分以内または10本抜いた大根の中で最も長かった大根)
- ※ 競技時間は、大根の抜けやすさ等を考慮し、大会当日に決定します。

【大会後の大根 ～引き抜いた練馬大根は、学校給食へ～】

収穫された練馬大根のうち約4,300本は、翌日以降の全区立小中学校(小学校65校、中学校34校)の「一斉給食」に使用します。

区では、子ども達が地元の伝統野菜を味わうことで地場農産物への親しみを持てるよう、練馬大根を学校給食に使用しています。練馬区では大根の他にも、区内で一番生産量が多い野菜である「キャベツ」を使った一斉給食も11月14日・21日に実施しました。

主催：練馬区・JA東京あおば

後援：一般社団法人練馬区産業振興公社・ねりま観光センター、株式会社農協観光、一般社団法人内田農業振興会

協力：JA東京中央会、JA全農東京、JAバンク東京信連、JA共済連東京

【問合せ】練馬区 都市農業課 農業振興係 ☎03-5984-1403